



国際ロータリー第2500地区第3分区

Asahikawa Morning Rotary Club

旭川モーニングロータリークラブ会報



ホームページ <http://www.asahikawamrc.com/>

第1129回例会 № 43

6月の月間テーマ ロータリー親睦活動月間

平成29年6月15日(木) AM7:30~8:30~

本日の例会プログラム 各小委員会活動報告

場所 アートホテル旭川 2F ローアン



会長の時間 松下幸之助さんの教えの話 河崎 高麗男 会長

私が最も崇拜尊敬するロータリアン経営者としての、松下幸之助氏の話をして頂きます。

私が中学を出てすぐ家業である農業に従事、地元の農村青少年クラブ組織に入った時に全国組織の顧問をされていたのが松下幸之助さんでした。松下さんは既に「経営の神様」として持て囃されていましたが、若い私には松下さんの偉さがよくわかりませんでした。松下さんの偉大さが理解できたのは、松下幸之助さんの経営学に接して様々な課題に取り組むようになりプロジェクトとは、頭・腕・体・心で反復する事を理解出来る様になってからであります。松下さんは、大阪ロータリークラブの篤実な会員でもありました。松下さんの背広の襟には、いつも松下の社章とともにロータリー・バッジが付けられていたそうです。

松下さんが「奉仕」に目覚めたのは、昭和7(1932)年のことでした。ある人に誘われて天理教本部に見学に行ったとき、そこで生き生きと奉仕活動をする信者を見て、社会的使命のために働くことが幸福を導くことを悟ったのだそうです。松下さんが37歳のときでした。後に松下さんはこの年を「命知元年」と呼んでいます。パナソニックのウェブサイトを見ると、今でも経営理念として、松下さんが昭和4年に掲げた「綱領」が載っています。パナソニック 綱領 産業人タルノ本分ニ徹シ 社会生活ノ改善ト向上ヲ図リ 世界文化ノ進展ニ寄与センコトヲ期ス (昭和4年)とあります。

松下さんが昭和55(1980)年に書いた本の中で、「企業の社会的責任」とは何かを定義しています。

- ① 企業の本来の事業を通じて、社会生活の向上、人びとの幸せに貢献していくこと。
- ② その事業活動から適正な利益を生み出し、それをいろいろな形で国家社会に還元していくこと。
- ③ そうした企業活動の過程が、社会と調和したものでなくてはならないこと。

これは、言わば松下幸之助さんのCSR論ですが、ロータリーの職業奉仕理念そのものにも思えます。松下さんが奉じ実践した、社会貢献を目指す経営理念は、松下さんがロータリアンになる以前から一貫したもので、松下さんが戦前に作った「商売戦術三十カ条」と戦後の第1次オイルショック後の不況期に作った「不況克服の心得十カ条」をご紹介したいところですが、時間が有りませんので、「不況克服の心得十カ条」を紹介したいと思います。

第一条「不況またよし」と考える。不況に直面して、ただ困った困ったと右往左往していかないか。不況こそ改善、発展へのチャンスであると考え前向きな発想から、新たな道もひらけてくる。

第二条 原点に返って、志を堅持する。ともすれば厳しさに流されて判断を誤りやすい不況時にこそ、改めて原点に返り、基本の方針に照らして進むべき道を見定めよう。そこから正しい判断も生まれ断固とした不況克服の勇氣と力が湧いてくる。

第三条 再点検して、自らの力を正しくつかむ。 ふだんより冷静で念入りな自己評価を行い、自分の実力、会社の経営力を正しくつかみたい。誤った評価が破綻を招くのである。

第四条 不退転の覚悟で取り組む。 何としてもこの困難を突破するのだという強い執念と勇気が、思いがけない大きな力を生み出す。不況を発展に変える原動力は烈々たる気迫である。

第五条 旧来の習慣、慣行、常識を打ち破る。 非常時ともいえる不況期は、過去の経験則だけでものを考え行動してもうまくはいかない。これまで当然のこととしてきた習慣や商売の仕方を、徹底的に見直したい。

第六条 時には一服して待つ。 あせってはならない。無理や無茶をすれば、深みにはまるばかりである。無理をせず、力を養おうと考えて、ちょっと一服しよう。そう腹を据えれば、痛手も少なくなる。終わらない不況はないのである。

第七条 人材育成に力を注ぐ。 「苦勞は買ってでもせよ」というが、不況とはその貴重な苦勞が買わずとも目の前にあるときである。好況のときにはできない人材育成の絶好の機会としたい。

第八条 「責任は我にあり」の自覚を。 業績低下を不況のせいにはしていないか。どんな場合でも、やり方いかんで発展の道はある。うまくいかないのは、自らのやり方に当を得ないところがあるからである。

第九条 打てば響く組織づくりを進める。 外部環境の変化に対する敏感な対応は、よい情報も悪い情報も社員からどんどん上がってくる、お互いの意思が縦横に通いあう風通しのよい組織であってこそ可能となる。

第十条 日頃からなすべきをなしておく。 不況時は特に、品質、価格、サービスが吟味される。その吟味に耐えられるように、日ごろからなすべきことをなしていくことが必要である。*この中で私の信条として大好きなのが、第八条「責任は我にあり」の自覚をです。良きにつけ悪きにつけ自分の行動は、何時しか自分に帰ってくる物だと常に心に持つ事ではないでしょうか。

いかがですか。私は、職業人としてもロータリアンとしてもブレルことのない松下さんの強い信念を感じています。

第1129回例会 会務報告 小川 伸治 幹事



- 1) 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より、ハイライトよねやま207 收受。
- 2) 旭川市内6ロータリークラブより、会報5月分 收受。
- 3) 日本国際飢餓対策機構より、飢餓対策ニュース№323 收受。

モーニングRC 出席報告 例会運営委員会 井上 雄樹会員



- * 本日の出席 第1129回例会 総員 26名
6月15日 出席 23名 出席率 88.46%
- * 修正出席 第1127回例会 総員 25名
5月25日 出席 20名 出席率 80.00%
- * 修正出席 第1128回例会 総員 26名
6月1日 出席 23名 出席率 88.46%
- * ビジター 6月8日 旭川北RC 1名
6月15日 ございませぬ
- * メークアップ ございませぬ

各小委員会活動報告



親睦委員会 木村 和哉委員長

「今年度、親睦委員長させていただきました木村です。会員の皆様が笑顔で親睦できるよう努めて参りました。例年通りの夜間例会を実施させていただきました。至らなかった点多々あると思いますので、次年度の坂本委員長へ引継ぎしていきいと思っております。ありがとうございました。」



会員研修委員会活動報告書 会員研修委員会 笹川 和廣委員長

2016-2017年度会員研修委員会の活動報告を申し上げます。

一回目の研修会は、本日の心構えを「将来は益々不透明ですが、会員同士の経験を交流し合い前進しましょう！」とし、基礎研修の最新版を使い

① ロータリーの組織・目的について 米山奨学会 大久保委員

② ロータリーの奉仕活動について 奉仕プロジェクト委員会 石川委員長

にリーダーをお願いして研修した後、同ホテルの15階レストラン「みのり」で夕食会、そして二次会をスナック「酔知」に移して、学習の後の懇親を十分に深めました。二回目は、モーニングRCの皆様が、「明るく楽しいクラブづくり」に貢献されていますが、本日のオリエンテーションでほんの少し立ち止まり、現在を見つめて未来に繋げるために「これから何をすべきか！」を問いかけ合う機会になればと考えました。

そこで、本日の心構えを「モーニングRCに参加することが本業発展のエネルギーにもなり、その結果、職業奉仕そして社会奉仕につながっていることを確認し、お互いの経験や知識を交流し合しましょう！」と致しました。武田社会奉仕委員長と石川奉仕プロジェクト委員長のお二人から話題提供を頂いた後に、参加者全員によるディスカッションを頂き、今後への発展的な道筋を確認できたと思います。研修会后、前回と同様に当ホテル15階の「みのり」で会食を、そして、スナック「酔知」で二次会を設定、充分親睦を深めることが出来たと思います。有難うございました。



広報雑誌委員会 活動報告 嵯城 俊明委員長

1. 社会奉仕事業として行った「清流 自然と魚のふれあい地域おこし」を北海道経済、メディア旭川、旭川新聞、グラフ旭川、ライナー等の各報道機関に取材要請をし、事業報告を「ロータリーの友」「ガバナー月信」に寄稿しました。

2. 毎月、「愛ロータリー」にロータリーの友の読みどころを掲載して配布し、会員の熟読意欲を促しました。

3. 広報委員会として小柳委員長の先導のもとイベントジャンパーの制作に関わりました。



ロータリー財団委員会活動報告 小柳 裕子委員

11月はロータリー財団月間ということで昨年の11月10日にロータリー財団委員長：脇坂さんにより委員会スピーチがありまして財団について共に学ぶ時間を持ちました。その中で財団への寄付を呼びかけましたところ会員皆様より多くのご寄付を頂きました事に改めまして御礼を申し上げます。この寄付金が「世界でよいことをする」ための活動の基金となります。ここで今年度の寄付金の発表を致しまして活動のご報告とさせていただきます。

昨年8月20日の「清流」自然と魚のふれあい地域おこしにおきまして参加された方々からの募金20,307円をポリオプラス基金の方へ寄付致しました。それから会員皆様、個人からのロータリー財団への寄付金617,000円。この中には河崎会員と小川会員のベネファクター分（恒久基金）も含まれております。それとお預かりした年会費の中からクラブ年次寄付お1人2,000円×27名=54,000円。同じくポリオプラス（ポリオ撲滅）上期1,000円 下期1,000円でお1人2,000円×27名=54,000円を寄付致しました。寄付金の総額は745,307円でした。ご協力に感謝申し上げます。これを持ちまして活動報告とさせていただきます。ありがとうございました。

旭川合同ロータリー事務局運営委員会からのお知らせ 小柳裕子委員

今年の10月1日から事務局の運営と事務局員の体制が変わります。
本年9月10日に当クラブ担当の林敦美さんの定年退職を迎えるにあたって、これを機に事務局の運営費等の見直しを図らなければならない状況にきているという事で御三人の同意を得まして契約社員という形で引き続きお願いすることになりました。当クラブにとって一番の変化は林敦美さんがうちの担当から外れて中岡則子さんに成るという事です。
詳細につきまして何かご質問が御座いました河崎会長か小柳までお願い致します。
以上お知らせ致します。

ニコニコボックス ご芳志者名簿 親睦委員会 木村 和哉 委員長

武田 明宏会員

モーニングロータリークラブの第一回ゴルフコンペで優勝致しました。今年度の初ラウンドでした。

佐々木 靖文会員

(世界共通言語エスペラント) コーラン、ダンコン、アミーゴ、ありがとう

笹川 和廣会員

先日の結婚式には沢山のご出席を賜わりお祝いと激励のお言葉を頂き、有難うございました。そして先日のゴルフコンペで準優勝させて頂きました。

川崎 高麗男会員

この度、あいおいニッセイ同和損保のプロ代理店品質認定制度で最高峰のAAAの認定を受けました。

飛驒野 正幸会員

旭川市長より5月31日、旭川市大正橋長寿命化修繕工事による他の模範となる優良な成績で表彰されました。

6月15日 5件 22,000円 2016~2017年ニコニコボックス 累計金額 329,000円

